

# J O C S 祈りの花束

2019年4月

今月のことば:

キリストはすべてにおいてすべてであり、無限で知恵に満ちた慈しみによって、すべての人をご自分の内に包んでおられます。(証聖者マクシモス 六世紀)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1 滝澤さおりさんのため (本日、東京事務局に入局)	2 自閉症についての理解が深まるように(本日、世界自閉症啓発デー*1)	3 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)(原田真帆さんを短期派遣中)	4 ワーカーの御家族のため。特にその健康が守られるように	5 JOCSの財務のため(本日、会計監査)	6 京都 JOCS のため。本日開催のチャリティウォーカーソン(京都鴨川河川敷)のため
7 健康であるために必要なものが、公平にすべての人に提供されるように(本日、世界保健デー*2)	8 地区 JOCS の働きのため	9 ワーカー派遣地の治安のため	10 岩本直美さんのため(バングラデシュ・本日お誕生日)	11 実施中の書き損じハガキキャンペーンのため(4月30日まで)	12 会員の増強のため	13 雨宮春子さんのため(タンザニア)
14 すべての難民と彼らのために働く医療従事者のため(本日より受難週)	15 JOCSの奨学生のため(特にケニアの奨学生のため。現在1名)	16 JOCSの会員のため(特に岐阜県の会員のため。22名)	17 障がい者コミュニティーセンターのため(バングラデシュ)(山内元ワーカー派遣先)	18 すべての人の心と身体に必要な糧が与えられますように(本日、主の晩餐の日)	19 貧しい人、苦悩する人の中におられるキリストに出会うことができますように(本日、十字架の金曜日)	20 理事会のため(本日定例理事会開催)
21 暗闇に光をもたらす者になりますように(本日、イースター・復活日)	22 地球環境の保全のため。環境破壊によって健康が損なわれている人々のため(本日、世界アースデー*3)	23 SALT・地の塩プロジェクト(協働プロジェクト)のため(カンボジア)	24 新しいワーカーが与えられるために	25 ネパールの地震被災者と復興に関わる人々とのため(本日、ネパール大地震から4年)	26 ボランティアの方々のため	27 関西事務局のため(本日オープンサタデー)
28 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	29 使用済み切手収集活動のため	30 事務局スタッフのため	*1: 自閉症についての正しい理解を広めることを目的として、国連によって定められた国際デー。 World Autism Awareness Day *2: 世界保健機関(WHO)が1949年に制定した国際デー。WHOは1946年のこの日に、すべての人々がそれぞれの環境の中で可能な最高の健康水準に到達することを目的として、世界保健機関憲章によって設立された。 World Health Day *3: 米国の市民運動として始められ、現在は世界各地で環境問題をテーマにした催しが企画される。 World Earth Day			

## 祈りの項目 (今回寄せられたもの)

岩本直美ワーカーより: 国際ラルシュの働きのために。特に適任のアジア地域担当者が与えられますように。



## みことばの黙想 2019年4月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、典拠箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

### 1日(月) ヨハネ 10:11-18

イエスは言われた。「わたしには、この囲いに入っていないほかの羊もいる。その羊をも導かなければならない。その羊もわたしの声を聞き分ける。こうして、羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。」

### 2日(火) 2コリント 13:11-13

パウロは記す。「喜びなさい。励まし合いなさい。思いを一つにきなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。」

### 3日(水) マルコ 1:29-39

夕方になって日が沈むと、人々は、病人や悪霊に取りつかれた者を皆、イエスのもたに連れてきた。イエスは彼らをいやし、多くの悪霊を追い出した。

### 4日(木) 詩編 16

主よ、あなたは命の道を教えてください。わたしは、御顔を仰いで満ち足り、喜び祝います。

### 5日(金) マタイ 18:21-35

イエスのたとえ話の中で、主君は家来に言った。「お前が頼んだから、借金を全部帳消しにしてやったのだ。わたしがお前を憐れんでやったように、お前も自分の仲間を憐れんでやるべきではなかったか。」

### 6日(土) 知恵 7:7-10

わたしは健康や容姿の美しさ以上に神の知恵を愛し、光よりも知恵を選んだ。知恵の輝きは消えることがないからだ。

### 7日(日) ヨハネ 8:1-11

イエスは、身を起こして言われた。「あなたを捕らえたあの人たちはどこにいるのか。だれもあなたを罪に定めなかったのか。」女はこたえた。「主よ、だれも。」イエスは言われた。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」

### 8日(月) ヘブライ 8:6-13

主は言われる。「わたしの民は同胞に『主を知れ』と言って教える必要はなくなる。小さな者から大きな者に至るまで、彼らはすべてわたしを知るようになる。」

### 9日(火) 創世記 1:1-31

初めに、神は天と地を創造された。神は言われた。「光あれ。」こうして光があった。

### 10日(水) 2ペトロ 1:16-21

ペトロは記す。「天から『これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者』という声がある。主イエスは父である神から誉れと栄光をお受けになりました。」

### 11日(木) 詩編 8

わたしたちの主よ、あなたの御名は、いかに力強く、全地に満ちていることでしょう。天に輝くあなたの威光をたたえます。幼子、乳飲み子の口によって。

### 12日(金) イザヤ 29:15-21

主が来られるその日には、耳の聞こえない者が書物に書かれている言葉をすら聞き取り、盲人の目は暗黒と闇を解かれ、見えるようになる。苦しんでいた人々は喜び祝い、貧しい人々は喜び踊る。

### 13日(土) ヨハネ 4:27-42

イエスは言われた。「わたしの食べ物とは、わたしをお遣わしになった方の御心を行い、その業(わざ)を成し遂げることである。」

### 14日(日) ヨハネ 12:12-16

✠枝の主日  
エルサレムに來られたイエスは、ろばの子を見つけて、お乗りになった。次のように書いてある通りである。「シオンの娘よ、恐れるな。見よ、あなたの王がおいでになる、ろばの子に乗って。」

### 15日(月) 2コリント 1:8-11

パウロは記す。「わたしたちは耐えられないほどひどく圧迫されて、生きる望みさえ失っていました。それで、自分を頼りにすることなく、死者を復活させてくださる神を頼りにするようになりました。」

### 16日(火) マタイ 26:36-46

イエスは祈られた。「父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願いどおりではなく、御心のままに。」

### 17日(水) ローマ 5:1-11

わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。御子の死によって神と和解させていただいたのであれば、御子の命によって救われるのはなおさらです。

### 18日(木) ヨハネ 15:9-17

イエスは言われた。「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」

### 19日(金) マタイ 27:45-46

✠聖金曜日・受苦日  
十字架上で、イエスは大声で叫びれた。「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか。」

### 20日(土) 1ペトロ 3:18-22

キリストは、肉では死に渡されましたが、霊では生きる者とされたのです。そして、霊においてキリストは、捕らわれていた霊たちのところへ行って宣教されました。

### 21日(日) マタイ 28:1-10

✠復活日

墓の入口で天使は婦人たちに言った。「恐れることはない。十字架につけられたイエスを捜しているのだろうが、あの方は、ここにはおられない。かねて言われていたとおり、復活なさったのだ。」

### 22日(月) イザヤ 65:17-18

主は言われる。「見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する。代々としえに喜び樂しめ。わたしは民を喜び樂しむものとして、創造する。」

### 23日(火) ヨハネ 6:51-58

イエスは言われた。「生きておられる父がわたしをお遣わしになり、またわたしが父によって生きるように、わたしを食べる者もわたしによって生きる。」

### 24日(水) 2コリント 4:7-15

わたしたちは知っています。主イエスを復活させた神が、イエスと共にわたしたちをも復活させ、御前に立たせてくださることを。

### 25日(木) マルコ 16:15-20

✠福音記者聖マルコ日  
イエスは弟子たちに言われた。「全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。」

### 26日(金) 詩編 46

神は言われる。「力を捨て、知りなさい、わたしは神。主はわたしたちと共にいます。ヤコブの神はわたしたちの砦(とりで)。」

### 27日(土) ルカ 24:13-34

復活されたイエスだと分かったその二人の弟子は、時を移さずエマオを出発してエルサレムに戻ってみると、十一人とその仲間が集まって、本当に主は復活して、シモンに現れたと言っていた。

### 28日(日) ヨハネ 20:19-31

ご復活の八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵をかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、言われた。「あなたがたに平和があるように。」それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしの脇に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」

### 29日(月) イザヤ 60:1-6

起きよ、光を放て。あなたを照らす光は昇り、主の栄光はあなたの上に輝く。国々はあなたを照らす光に向かい、王たちは射し出るその輝きに向かって歩む。

### 30日(火) イザヤ 51:4-8

主は言われる。「わたしは正義をすべての人の光として輝かす。わたしの救いは現れ、諸国はわたしに望みをおく。」